

市区町村 使用欄	受付日時 令和 年 月 日 午前・午後 時 分
-------------	----------------------------

婚姻届

令和 年 月 日届出

長 殿

受理 令和 年 月 日	発送 令和 年 月 日						
第 号	長 印						
送付 令和 年 月 日							
第 号							
書類調査	戸籍記載	記載調査	決 裁	調 査 票	附 票	住 民 票	通 知

字訂正	(1)	夫 になる 人		妻 になる 人	
		(フリガナ) 氏 名	氏 名	氏 名	氏 名
字削除		生 年 月 日	大正・昭和 平成・西暦 年 月 日	大正・昭和 平成・西暦 年 月 日	大正・昭和 平成・西暦 年 月 日
字加入		住 所	(住民登録をして いるところ)		
夫	(2)	本 籍	番地 番	番地 番	番地 番
妻	(3)	父 及び 養父母 の 氏 名		父	続 き 柄
		父 母 と の 続 き 柄	母	母	続 き 柄
		養父	続 き 柄	養父	続 き 柄
		養母	養 子	養母	養 女
	(4)	婚姻後の夫婦の 氏・新しい本籍	<input type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏	新本籍 (左の <input checked="" type="checkbox"/> の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください)	番地 番
	(5)	同居を始めたとき	平成 令和・西暦 年 月	(結婚式をあげたとき、又は、同居を始めた ときのうち早いほうを書いてください)	<input type="checkbox"/> 結婚式をあげておらず、 同居もしていない
	(6)	初婚・再婚の別	<input type="checkbox"/> 初婚 再婚 (<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年 月 日)	<input type="checkbox"/> 初婚 再婚 (<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年 月 日)	
	(7)	同居を始める 前の夫妻のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と	夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/>	1. 農業だけ又は農業とその他の仕事を持っている世帯 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から 99人までの世帯(日々又は1年未満の契約の雇用者は5)	夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/>
	(8)	夫妻の職業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)	夫の職業	妻の職業
その他					
届出人署名 (※押印は任意)	夫	印	妻	印	
事件簿番号	住所を定めた年月日				
	夫 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日	妻 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日			

(署名又は押印)

記入の注意

鉛筆や消えるボールペンなどで書かないでください。
この届は、土日や休日でも届け出ることができますが、その場合は、あらかじめ窓口で確認を受けられることをお勧めします。
婚姻後の新住所地に住民登録をしていないときは、前住所地の役所の発行する転出証明書をそえて転入届をしてください。
ただし、転入届は役所の窓口の開いている時間でないと届出をすることはできません。なお、京都市内で住所が変わるときは
転出証明書はいりません。
この届と同時に転入届を出すときは、住所欄には新しい住所を書いてください。

証 人	
署 名 (※押印は任意)	印
生 年 月 日	大正・昭和 平成・西暦 年 月 日
住 所	大正・昭和 平成・西暦 年 月 日
本 籍	番地 番

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
外国人のうち、次の地域の法を本国法とする人は、国籍に代えて地域を記載することができます。
1 台湾
2 パレスチナ(ヨルダン川 西岸地区及びガザ地区)

には、あてはまるものにのようにしるしをつけてください。
外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合には、新しい戸籍がつくられますので、希望する本籍を書いてください。

再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。
内縁のものはふくまれません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

婚姻前の氏名で必ず本人が書いてください。

連絡先	
夫 電話() -	妻 電話() -
自宅・携帯・勤務先・呼出()	自宅・携帯・勤務先・呼出()

使 者	住所	
	氏名	確認 済(マ・免・旅・)・未

本 人 確 認		
届出人	確 認 内 容	通 知
夫	来・済(マ・免・旅・)	要・不要
妻	来・済(マ・免・旅・)	要・不要
不受理申出の提出がないことを確認済		
届出人	確 認 先	
夫	()役所・役場 担当者() <input type="checkbox"/> 端末確認	
妻	()役所・役場 担当者() <input type="checkbox"/> 端末確認	
通 知	令和 年 月 日	
本人確認	不受理申出確認	通 知
新 本 籍 確 認 済		<input type="checkbox"/> 済
住 所 地 確 認 済		<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻